# 情報リテラシー(第4回)ハンドアウト

## 情報社会のもたらす影響と課題

#### 1. 授業の目的

- 情報社会におけるリスクとモラルを理解する
- 加害者・被害者の両方の立場を考え、行動指針を身につける
- 情報を正しく扱うために必要な注意点を学ぶ

### 2. 知的財産と著作権意識

- ネット上の画像、音楽、文章にも著作権がある
- 「ネットにある=自由に使っていい」わけではない
- 利用前に「利用規約」や「ライセンス条件」を確認することが大切

演習①:どの権利にあたる? (ハンドアウト記入)

次の例はどの権利に当てはまるでしょう? (特許・実用新案・意匠・商標)

1. 靴に新しいクッション機構を発明 → 【 】

2. シャーペンの芯を折れにくくする小さな仕組み → 【 】

3. スマホの外観デザイン (曲線デザインなど) → 【 】

4. ファストフード店のロゴマーク → 【 】

## 3. 情報公開の責任

- ネットでの発信は、情報が想像以上に広がる可能性がある
- 発信前に「本当に公開してよいか」を考える態度が重要

演習②:投稿情報の拡散による被害を防ぐには? (注意すること)

•	加害者にならないために 🛭	

・ 被害者にならないために <sup>△</sup>

### 4. 個人情報の守り方

- 氏名,住所,電話番号,学校名などの個人情報は非常に重要
- 自分の情報だけでなく、他人の情報も慎重に扱おう
- フィッシング詐欺 → 本物そっくりのメールやサイトでだまして、個人情報を盗み取る手口
- **キーロガー** → キーボードの入力内容をこっそり記録して盗み見るウイルス
- **スパイウェア** → コンピュータの中の情報を勝手に集めて送信するプログラム

	5ないために 🗚 5ないために 🗚	
オプトイン・	オプトアウトとは?	
・オプトイン・	→ 本人が申し込んで同意する方式(例:メールマガジン	ノに登録)
• オプトアウト	➤ → 本人が解除して拒否する方式(例:広告配信を停止	±)
△ 理解できたことや	や気づいたことをメモしよう:	
5. 今日のキー	-ワード確認(穴埋めワーク)	
キーワード	説明 (を埋めよう)	
知的財産	アイデアや作品など,をもった創作物	
著作権	他人が作った作品をし、守る権利	
情報公開の責任	ネット上に発信する情報にはが伴う	
個人情報	氏名・住所・など,個人を特定できる情報	
オプトイン	本人がして同意する方法	
オプトアウト	本人がして拒否する方法	
△ 授業内容を思い出	出しながら埋めてみよう!	
6. 今日のふり	)かえり	
● ■情報公開	知的財産の大切さを理解できた に伴う責任を考えられた を守る意識を持てた	
🛮 気づいたことや原		

演習③:個人情報流出の加害者や被害者にならないためには? (注意すること)